

勘定別純資産変動計算書(案)

資料7

- 当資料は、区分経理の有る法人における「勘定別の純資産変動計算書」として、また区分経理の無い法人における「純資産変動計算書」として利用することを想定。
- 企業会計における「株主資本等変動計算書」等を参考にした様式である。

	I 資本金				II 資本剰余金					III 利益剰余金(又は繰越欠損金)					IV 評価・換算差額等 (*1)			純資産合計		
	政府 出資金	地方公 共団体 出資金	(何)出 資金	資本金 合計 (*2)	資本剰 余金 (*3)	その他行政コスト累計額(仮称)			民間出 え ん 金	資本剰 余金 合計 (*2)	前中期 目標期 間繰越 積立金	(何)積 立金	積立金	当期未 処分利 益(又は 当期未 処理損 失)	うち当期 総利益 (又は当 期総損 失)	利益剰 余金(又 は繰越 欠損金) 合計 (*2)	その他有 価証券評 価差額金		...	評価・換算 差額等合計 (*2)
						減価償却 相当累計 額(仮称) (-) (*4)	減損損失 相当累計 額(仮称) (-) (*4)	利息費用 相当累計 額(仮称) (-)												
当期首残高											20	300	100	100	420					
当期変動額 (*5)																				
I 資本金の当期変動額																				
II 資本剰余金の当期変動額																				
III 利益剰余金(又は繰越欠損金)の当期変動額																				
(1) 利益の処分又は損失の処理																				
積立金の積立て												80	-80	-80	-					
目的積立金の積立て											20		-20	-20	-					
積立金の国庫納付																				
(2) その他																				
当期純利益														50	50	50				
目的積立金取崩額												-30		30	30	-				
IV 評価・換算差額等の当期変動額(純額)																				
当期変動額合計											-10	80	-20	-20	50					
当期末残高											10	380	80	80	470					

(*1) IV評価・換算差額等については、その内訳項目の当期首残高、当期変動額及び当期末残高の各金額を附属明細書により開示することができる。この場合、IV評価・換算差額等の当期首残高、当期変動額及び当期末残高の各合計額を勘定別純資産変動計算書に記載する。

(*2) 各合計欄の記載は省略することができる。

(*3) 資本剰余金の内訳を表示し、各内訳項目ごとに当期首残高、当期変動額及び当期末残高の各金額を勘定別純資産変動計算書に記載することができる。この場合、附属明細書における資本剰余金の明細は作成しないことができる。

(*4) 減価償却相当累計額(仮称)(-)及び減損損失相当累計額(仮称)(-)の当期末残高のうち、I資本金に関連する額については、勘定別純資産変動計算書の欄外に注記する。

(*5) I資本金、II資本剰余金及びIII利益剰余金(又は繰越欠損金)の各項目の変動事由及びその金額の記載は、概ね貸借対照表における表示の順序による。